

まるかる



秋田市日本語教室特別クラス「災害にそなえよう！」を開催しました

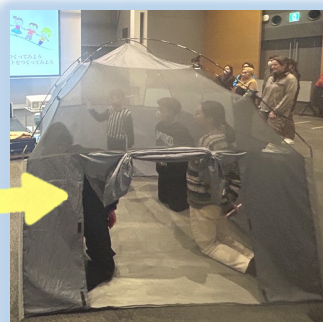
1月18日(土)、秋田拠点センターアルヴェ2階の多目的ホールで、秋田市日本語教室の特別クラスを行いました。当日は、日本語教室の学習者を含む本市在住の外国人住民24人が参加。日本赤十字秋田短期大学の及川真一氏を講師に招き、段ボールベッドの組み立てや避難所用テントの設営などを通して防災について学びました。



講師の及川先生(写真左)から、やさしい日本語で防災グッズについて説明を受けました



力を合わせて段ボールベッドを組み立てました



避難所用テントをみんなで組み立てれば・・・

あっという間に完成★



毛布を着物のように着る方法もマスター！
上半身もしっかり暖をとれます

参加者の感想

- わかりやすく、災害の時に何をすべきか学ぶことができ、有意義な時間でした。
- 段ボールでベッドを作るのを初めて見ました。
- 段ボールベッドを初めて知りました。グッドデザインだなあと感じています。
- この情報は、誰にとっても知っておくと非常に役に立つと思います。
- 興味深い内容で、とても素晴らしい経験でした。
- 子どもと一緒に学べて良かったです。
- とても楽しく、考えさせられました。





今年は戦後80年を迎えます

80年という節目を機に、8月17日(日)にあきた芸術劇場ミルハスで戦後80年平和祈念事業を実施します。

秋田吹奏楽団、港ばやし保存会、聖霊学園高校ハンドベル部の演奏に土崎空襲被爆体験者の語りを入れた組曲による「国際平和祈念コンサート」、本市出身のフォトジャーナリストによる「国際平和講演会」、「国際平和写真展」を行います。詳細は広報あきた等でお知らせします。



令和7年度 秋田市の主な国際交流・国際平和関連事業(予定)

時期	事業名等	概要
通年	秋田市日本語教室	市内在住外国人を対象に日本語教室を開催します。(無料) 毎週火曜日、午後6時30分から8時、にぎわい交流館AUIにて
通年	国際平和朗読キャラバン	市内放送局のアナウンサーが小学校を訪問し、原爆や土崎空襲を題材とした絵本や体験者の手記等の読み聞かせを行います。
4月～7月	国際平和絵画コンクール	市内の小中学校に通う児童・生徒を対象に、絵画コンクールを行います。優秀作品は8月17日にミルハスで表彰するほか、最優秀作品は令和8年3月に改訂する「秋田市国際交流マスタープラン」の表紙絵に採用する予定です。
5月下旬	蘭州市代表团受入事業	友好都市である中国・蘭州市から代表团6名を受け入れ、次期友好交流合意書の協議および署名を行います。
7月12日・7月13日	被爆証言講話会	長崎被爆体験者、土崎空襲体験者が、戦争の悲惨さや平和の大切さを語る講話会を開催します。(参加無料)
8月17日	戦後80年平和祈念事業	戦後80年の節目の年に一連の平和事業を実施し、恒久的な平和意識の高揚と次世代への継承を図ります。(参加無料)
8月下旬～10月下旬	蘭州市研修員受入事業	友好都市である中国・蘭州市から研修員4名(医師・教員)を2か月間受け入れます。
9月7日	秋田市国際フェスタ	各姉妹都市等の紹介パネルの展示、食文化・特産品等を紹介するブース、ステージイベント等を開催します。(入場無料)
9月 または3月	南寧市青少年派遣事業	友好都市である中国・南寧市へ青少年(高校生、大学生)を派遣し、交流事業を行います。

～「まるかる」への思い～

“Multiculture”のマルとカルに、秋田市に住む外国人も秋田市民の一員として、互いに手を取り、繋がって「まる(丸)」を作ること、お互いが理解し合い、心が「かる(軽)」くなる様子を、タイトルの丸みを帯びたフォントで表現しています。

次号もお楽しみに！

お問い合わせ：秋田市企画財政部企画調整課 国際・都市間交流担当

TEL：018-888-5464 / FAX：018-888-5488

バックナンバーはこちら▶

